

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、機械装置	税法に基づく定率法による減価償却
商標権	税法に基づく定額法による減価償却

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のリース取引については、通常の賃貸借契約に係る方法に準じた会計処理を採用している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等については税込方式を採用している。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
合計 (基本金)	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産	100,000,000	(100,000,000)	0	0
合 計	100,000,000	(100,000,000)	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,670,624	3,302,056	368,568
ソフトウェア	157,500	105,000	52,500
商標権	453,000	215,176	237,824
合 計	4,281,124	3,622,232	658,892

以 上